

日本バイオインフォマティクス学会関西地域部会 第24回 バイオメディカル研究会

「大学の基礎・臨床研究のあり方と応用への橋渡し」

関西地域部会・バイオメディカル研究会では、創薬・臨床応用を見据えた最先端研究をテーマに知的交流の場を提供しております。今回は標題のテーマで、研究のあり方から人材発掘・育成などの現状・課題・取組みについてご紹介いただくと共に、今後の展望について議論していただきます。

- 主催： 日本バイオインフォマティクス学会・関西地域部会
- 共催： 公益財団法人都市活力研究所
- 後援： NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、NPO 法人バイオグリッドセンター関西

【開催日】平成30年4月20日（金）13:00～17:00（セミナー）、17:15～（懇親会）

【開催場所】《セミナー》グランフロント大阪 北館 タワーC 8階

ナレッジキャピタル カンファレンスルーム Room C01, C02

<https://kc-space.jp/accessmap/conference/towerc.html#jump>

《懇親会》同タワーC 7階 公益財団法人都市活力研究所 セミナー室

<http://urban-ii.or.jp/about.php#ancer06>

【プログラム】

- 13:00 開会挨拶
- 13:10 基調講演「大学の基礎・臨床研究のあり方」
永井良三先生（自治医科大学 学長）
- 14:10 講演1「企業の求める大学研究のあり方」
澤田拓子先生（塩野義製薬株式会社 取締役 副社長）
- 14:40 休憩
- 14:55 講演2「BioMedX：卓越人材の発掘と育成」
鈴木忍先生（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 創薬研究アライアンス部長）
- 15:15 講演3「未踏事業」
首藤一幸先生（東京工業大学情報理工学院 准教授）
- 15:45 休憩
- 15:55 パネルディスカッション「大学の基礎・臨床研究のあり方と応用への橋渡し」
（パネリスト）永井良三先生、澤田拓子先生、鈴木忍先生、首藤一幸先生、織田聡先生（徳島大）
白井剛先生（長浜バイオ大）
（モデレーター）坂田恒昭先生（大阪大）
- 16:55 閉会挨拶
- 17:15 懇親会
- 18:45 終了

【定員】 セミナー：120名、懇親会：50名

【参加費】 無料（懇親会：2,000円/人）

【詳細】 <http://www.urban-ii.or.jp/>

（お申し込みは、イベント掲載ページよりお願いします。）

【お問合せ】公益財団法人都市活力研究所 担当：味村、安藤

E-Mail：mimura@urban-ii.or.jp TEL：06-6359-1322

